

サラマンダー礼式

サラマンダー礼式はビール醸造の仕込み動作をまねた儀式で、乾杯のようなもの。元々はドイツやオーストリアの学生がおこなっていたものを、19世紀に移住者がアメリカへも伝えた。日本へは、アメリカン・ブリュウイング・アカデミーへ留学した札幌麦酒の札幌工場長藤田昌が1903（明治36）年に紹介した。1908（明治41）年に始まったサッポロビール会では、現在に至るまでサラマンダー礼式が続けられている。

① **マイシュにかかれ！**

（起立）

② **權をとれ！**

（杯をとる）

③ **（前を）摺れ！**

（杯を前方へ3回スル）アイン・ツバイ・ドライ

④ **右に回せ！**

（杯を右に3回マウス）アイン・ツバイ・ドライ

⑤ **左に回せ！**

（杯を左に3回マウス）アイン・ツバイ・ドライ

⑥ **なかを摺れ！**

（杯を中央で前後に3回スル）アイン・ツバイ・ドライ

⑦ **カランをつける！**

（杯を口につける）

⑧ **流し込め！**

（ビールを飲み乾す・・・口をつけているだけでも可）

⑨ **カランをはずせ！**

（杯を口から離し卓上に置く）

⑩ **サラマンダーに進め！**

（杯を卓に3回たたき鳴らす）アイン・ツバイ・ドライ（3回）

10/1/2003

special thanks サッポロビール博物館 副館長 中山ひとみさん

尾張一宮 まち遊び総研 hiro@hoshinos.com www.hoshinos.com
一宮市本町 4-1 2-7 tel.090-2265-91 88 fax0586-72-8885

2014/6/3 再発行 一宮ブルワリー produced by NPO 法人志民連いちのみや <http://www.shimin.org>